



大谷翔平選手からグローブが届きました



【大谷選手のメッセージ文から引用】

私は、このグローブが私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは野球こそが私が充実した人生を送る機会をあたえてくれたスポーツだからです。このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。



各教室でグローブの紹介をした後、しばらく廊下に展示しています。子供たちは、グローブの感触を確かめるだけでなく、「大谷翔平選手、ありがとう」と言いながら丁寧に扱っていました。さすが御庄の子供たちです。展示が終わったら、存分に使ってほしいと思います。

大谷選手のような存在がいるだけで、子供たちは、夢や憧れを抱きます。「何のために学ぶのか」を子供自身が考えるのは難しいことです。けれど、「この人のようにになりたい」「この人のようにするためには」といった目指す大人像があれば、どうすればよいのかを自らが考えて、行動し始めます。身近にもそんな思いを抱ける大人は、たくさんいます。6年生の卒業文集が出来上がりつつありますが、将来の夢に家族と同じ職業を書いている児童も見られました。素敵なことです。



じゃんけん列車で遊ぼう



名札をつけてあげるね

一日入学

2月6日に一日入学を行いました。令和6年度に入学予定の1年生は、16名です。5年生との交流会では、優しいお姉ちゃん、お兄ちゃんに囲まれ、楽しい時間を過ごしました。

不審者対応避難訓練

「子供に会わせろ」と保護者を名乗る不審者が、児童玄関から侵入するという設定で訓練を行いました。児童は、各教室で待機。教職員が、対応の仕方を訓練しました。その後、体育館で「ひとりで歩いていて不審者に声をかけられたら」という設定で、市の安全サポーターの岩中さん、師木野駐在所の古谷さんからご指導をいただきました。

今後もより実践的な訓練を行っていきたいと思います。



不審者に声をかけられたら・・・